

登下校	○入学、転入時に届け出た通学路を通ります。目黒通りから校門までは、グリーンゾーンを歩きます。交通安全擁護員さんの話をよく聞きます。 山手通り、目黒通りは、交通安全擁護員さんが立っている横断歩道を渡ります。大鳥神社とモスバーガーの間の横断歩道には立っていないので渡りません。 ○校門から昇降口までは犬走り（校庭の周りのコンクリートのところ）を歩きます。 —登校— ○8時10分から8時15分の登校時刻を守ります。 ○8時10分から15分の間に教室に入り、8時20分には朝の活動が始められるようにします。 ○欠席・遅刻の時は、保護者に保護者連絡システム「C4th Home & School」で、次の内容を8時10分までに連絡してもらいます。 8時10分以降は、保護者に電話で連絡してもらいます。（学年、組、児童名、欠席理由、遅刻の場合は登校予定時刻） ○遅刻・早退する場合は、保護者に教室まで送り迎えしてもらいます。 —下校— ○帰りの会終了後は速やかに下校します。完全下校時刻を守ります。 ○忘れ物のないよう下校します。忘れ物をしたときは、必ず職員室に寄って先生に付き添ってもらいます。17時以降や学校が休みの日は、学校に入ることはできません。
	○全ての持ち物に、記名をします。 ○学習に必要なのないものは持ってきません。（携帯電話、シャープペンシル、ボールペン、おもちゃ、カード、アクセサリ、キーホルダー等） ○筆箱は無地で扉つきの硬い箱型（えんぴつが1本ずつ入る物）を使い、鉛筆5本、赤青鉛筆、消しゴム、定規、名前ペン、その他学年指定の物をそろえておきます。 また、学習用具は、かざりが付いていないもの、無地のものなど、学習にふさわしく使いやすいものにします。 ○教室移動の際は、教科に合わせたバッグと防災頭巾を持っています。 ○ハンカチ・ティッシュは常に身に付けます。また、ポーチやポシェットを使う場合（ポケットが付いていない服装の時など）は、ハンカチやティッシュが入る大きさで安全な素材のものをつかいます。 ○ランチョンマットは常に清潔なものを使います。 ○上履き、給食の白衣は週末に持ち帰って洗濯・アイロンがけをし、翌週初めに持ってきます。 ○上履きの前と後ろに名前を書きます。 ○上履きを忘れた場合は、担任に申し出て、外履きの裏を水拭きしてから使います。その日は外遊びをしません。 ・ ○かさは、持って来た日に持ち帰ります。（折りたたみのかさは、教室に置いてもよい。） ○（夏季）ネッククーラーは、手に持って遊ぶなどしません。体育のときや休み時間など、運動するときは外します。 ○（冬季）カイロは貼るタイプのものをつかい、手に持ってさわるなどしません。持ち帰って家で捨てます。 ○廊下・階段は右側を歩きます。 ○腰や肩に服を巻き付けません。背もたれに上着はかけません。フードはかぶりません。防寒用の上着・マフラー・手袋・ネックウォーマー・帽子は室内では身に付けません。（ロッカー内などにしまいます。） ○上履きのかかとを踏みません。 ○許可なく空き教室や他の教室には入りません。 ○学校に自転車で来ません。 ○1年生は、黄色い帽子を修了式までかぶります。名札は夏休み前まで着用します。

